

としょかん ほんだな  
図書館の本棚から

☆☆☆えほん・かみしばい など☆☆

2021年5・6月号 亀山市立図書館

絵はかいてあるだけじゃありません



ショベルカーが！ブルドーザーが！古い建物をこわして、測量して・・・。工事現場の様子がなんとダイナミックに描かれていることか。

（ちぎり絵とひもやあみなど身近な素材の切り貼り〈コラージュ〉です）

★ろーるぱんぶっぶー トモコ=ガルシア/作

ロールパンをくりぬいた車にやさいや卵たちがのりこんできて、サンドイッチの山をのぼったり、食パンのトンネルをぬけて・・・ランチタイムのお皿まで走っていきます。

（本物のパンや野菜を使った写真絵本です）

★千ク千クさん すまいるママ/作・絵

はりねずみの千ク千クさんは糸だけ持って仕事をします。みんなのいらなくなった服などをぬいかえてすてきなものに作りかえるリユースの仕立て屋さんなんです。

（布やビーズ・糸・フェルトを使い、刺しゅうで絵を描いています）

★ショベルカーがやってきた！

スーザン・ステゴール/作・青山南/訳

★おねぼうさんはだあれ？ 片山令子/文・あずみ虫/絵

春、うさぎのミミナちゃんが、花束を持って、なかなか起きてこないお友だちを起こしに行きますが・・・みんな起きてくれなくて・・・

（アルミ板をカッティングした上に柔らかい色をつけています）

★ほくは犬や ペク ヒナ/作・長谷川義史/訳

子犬のグスリと少年ドンドン家族とのなきわらいの物語。同じ作者の「あめだま」のグスリとドンドンの小さなころのお話です。

（人形を作製し、セットを作り、それを撮影して絵本にしています）

※いろいろなスタイルの絵本をさがしてみるのも楽しいね

